

出前授業・模擬選挙	模擬議会・議員との交流	大学・若者グループ等との交流	【参考】 学校・民間団体が主体の取組
地方公共団体主体	他の機関(税務署)と連携	若者議会・こども議会	座談会等
小学生等	中学生	高校生	大学生・短大生・高専生
			特別支援学校生
			若者層(10～20代)

## 参考1 麹町学園女子中学校・高等学校（東京都）（生徒数758人）※令和6年2月10日現在

# 実際の選挙を題材にした模擬選挙

### ■取組の概要

- ・国政選挙または千代田区内の選挙が執行される前日を投票日として模擬選挙を実施。
- ・この取組は平成28年の参院選以降、国政選挙や千代田区内の選挙がある際には必ず実施。



### 実施概要

実施年度	平成28年度から
対象者	中学校1年生～高校3年生
参加者数	758名（令和5年度）
事業規模（予算）	なし

### ■実施の経緯

#### <取組を開始するに至った経緯>

- ・平成28年に選挙権年齢が18歳に引き下げられたことを受け、主権者教育の一環として全校的に実際の選挙を題材にした模擬選挙を実施することを社会科の教員で話し合い、決定した。

### ■実施の体制

#### <学校内の実施体制>

- ・社会科の教員8名程度で実施。
- ・各クラスの担任には、生徒への連絡を依頼。

### ■取組の効果・成果

- ・実施当初は、物珍しい名前や面白そうな人に票が集中する傾向があったが、現在は生徒個々が考えて投票する傾向が強くなっている。



#### <これから取組を始める団体へのメッセージ>

回を重ねるごとに、生徒たちも主体的に考えて投票先を選ぶようになっており、少しずつ効果が表れてきているように感じています。  
生徒たちが18歳となり、模擬選挙で学んだことを活かして実際の選挙に行ってくれることを期待しています！

★より詳しい情報はこちらへ

【令和5年 地方統一選での模擬選挙】  
<https://www.kojimachi.ed.jp/oneshot/14497/>



## ■取組のステップとポイント（令和5年千代田区議会議員選挙の場合）

### ① 事前準備

#### 【実施1か月前】社会科教員での打合せ

- ・社会科の教科会において、題材とする選挙の確認、役割分担、当日の流れの共有を行う。

#### 【実施2週間前】職員会議にて全体共有&準備

- ・社会科担当以外の教員（クラス担任）に対して、実施日や実施内容について共有。
- ・職員会議後、実施までの間に投票所入場券の作成・選挙公報の配布を行う。
- ・各学年で、投票の方法等を学ぶ授業を実施。

#### 統一地方選挙（模擬選挙）に行こう！

##### ◇統一地方選挙って何？

「統一地方選挙」とは、日本国内の地方自治体の首長と議会議員の投票日を統一して全国一斉に行う4年に1度の「大規模選挙」のことです。全国で選挙期間や投票日を集中させることで、有権者の選挙への意識を高め、投票率を向上させることを目指して戦後に行われました。今回で20回目を迎えます。（総務省HPより）  
 国政選挙と違って、有権者の考えや意見が直接的に政治に反映されることが特徴です。  
 地方自治は民主主義の原点であり、憲法でも保障されていることから「民主主義の学校」といわれています。

##### ◇投票の流れを確認しよう！

- ①投票日に投票所に行きます。投票所の場所は、自宅に届く投票所入場券で確認しましょう。  
 ※今回も皆さんには担任の先生から入場券が配布されますので、よく確認してくださいね。
- ②選挙人名簿対照係に投票所入場券を提出して、選挙人名簿に載っている本人かどうかを確認してもらいます。  
 ※入場券を失くしたり、忘れてしまった場合でも投票できますので、受付係に申し出てください。
- ③投票用紙交付係で投票用紙を受け取ります。
- ④投票記載台で候補者名を記載します。
- ⑤投票用紙を投票箱に入れます。
- ⑥投票終了です！！

#### 【ポイント】

- ・実際の選挙を忠実に再現することをモットーにしているため、投票所入場券や投票用紙を準備している。
- ・令和5年以前には、マニフェストの比較や自身が投票するための基準等について記入する枠を設けた事前ワークを取り組んだこともある。

#### <模擬選挙の流れ>

- ・実際の選挙日に合わせ、木・金曜日の昼休み・放課後を期日前投票の期間、土曜日の午前授業後（放課後）を投票日と設定した。
- ・投票立会人は社会科の教員が当番制で担当。



#### 【ポイント】

- ・教員が生徒に対して特定の政党等を支持するような発言をしないよう徹底した。
- ・選挙に行くことを促進することが目的ではないため全員が投票する形ではなく、投票しないことも許容（投票をしたのは758名中579名）。また、「選挙に行きなさい」という指導にならないように努めている。

### ② 取組実施

- ・投票後、社会科教員で開票作業を行い、実際の選挙終了後に実際の選挙結果と模擬選挙の結果を校内に掲示した。
- ・生徒には、実際の選挙結果と比較した事後ワークシートに取り組んでもらった。

選挙が終わったら取り組んでみよう！

投票日：令和5年5月28日（土）16:00  
 投票所：千代田区立千代田中学校（本校）

○開票の結果を確かめよう！ 各投票区ごとの開票結果を記入してください！

選挙区	候補者	得票数
選挙区1	候補者1	
選挙区2	候補者2	
選挙区3	候補者3	
選挙区4	候補者4	
選挙区5	候補者5	

○中身の投票箱を見て、その区ごとの開票結果を記入してください！

○開票結果を比較して、その区ごとの開票結果を記入してください！

文房具  
選挙用紙

#### 【ポイント】

- ・事後ワークシートでは、実際の当選者や模擬選挙との比較について記入するための枠等を設けた。

### ③ 実施後